

教員免許取得ガイド

(平成30年度入学者用)

平成30年4月

岡山大学教育学部

■ 目 次

I	教員免許の取得について	1
II	卒業要件外の教員免許取得について	1
1	小学校教諭免許状	
①	教職に関する科目	2
②	教科又は教職に関する科目	4
③	教科に関する科目	5
2	中学校教諭免許状，高等学校教諭免許状	
①	教職に関する科目	6
②	教科又は教職に関する科目	8
③	教職に関する科目（各教科の指導法）／教科に関する科目	
	国語	9
	社会	11
	地理歴史	14
	公民	15
	数学	16
	理科	17
	音楽	19
	美術	21
	工芸	23
	保健体育	24
	保健	25
	技術	26
	家庭	28
	英語	30
3	幼稚園教諭免許状	
①	教職に関する科目	32
②	教科又は教職に関する科目	34
③	教科に関する科目	35
4	特別支援学校教諭免許状	36

I 教員免許の取得について

- 1 教育学部では、所属する課程・コース・専修の卒業に必要な単位を修得すれば、次の教員免許を取得することができます。

学校教育 教員養成 課程	小学校教育コース（全専修）		小学校教諭一種
	中学校教育 コース	国語教育専修	中学校教諭一種（国語）・高等学校教諭一種（国語）
		社会科教育専修	中学校教諭一種（社会）
		数学教育専修	中学校教諭一種（数学）・高等学校教諭一種（数学）
		理科教育専修	中学校教諭一種（理科）・高等学校教諭一種（理科）
		音楽教育専修	中学校教諭一種（音楽）・高等学校教諭一種（音楽）
		美術教育専修	中学校教諭一種（美術）・高等学校教諭一種（美術）
		保健体育専修	中学校教諭一種（保健体育）・高等学校教諭一種（保健体育）
		技術教育専修	中学校教諭一種（技術）
		家政教育専修	中学校教諭一種（家庭）・高等学校教諭一種（家庭）
	英語教育専修	中学校教諭一種（英語）・高等学校教諭一種（英語）	
	特別支援教育コース		基礎となる教員免許（小学校教諭一種又は中学校教諭一種）及び 特別支援学校教諭一種（知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の領域）
幼児教育コース		幼稚園教諭一種	
養護教諭養成課程			養護教諭一種

- 2 上記1で取得できる教員免許以外の教員免許を取得する場合は、以下の「II 卒業要件外の教員免許取得について」を参照してください。

II 卒業要件外の教員免許(副免許)の取得について

- 1 次ページ以降の各表に記載の「必要最低単位数」は、教育学部において修得が必要な単位数を表しています。（教育職員免許法及び施行規則で定められている必要最低単位数より多く修得しなければならない場合があります。）各科目領域で示されている必要最低単位数を修得し、さらに「教職に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」、「教科に関する科目」ごとに必要な合計単位数を修得してください。
- 2 授業科目名の記号について
- (1) 授業科目名の末尾に(1)(2)が付いている科目は、2科目合わせて履修・単位修得すべき科目で、(1)を履修しなければ、(2)を履修できないという履修順序があります。
- (2) ●印が付いている授業科目は、該当の科目領域の教員免許取得のための必修科目です。必ず該当科目の単位を修得してください。
- (3) ○印が付いている授業科目は、該当の科目領域の教員免許取得のための選択必修科目です。該当科目の中から、1つ以上の科目の単位を修得してください。
- 3 次ページ以降の各表の「教職に関する科目」では、同じ授業科目が複数の学校種の教員免許や同一学校種の複数の教科の教員免許の授業科目リストにあがっている場合があります。これらの授業科目は、所属する課程・コース・専修の卒業に必要な単位を修得することにより取得できる教員免許以外の教員免許（副免許）を取得する場合、同一の授業科目の単位を改めて修得する必要はありません。例えば、「教職の意義等に関する科目」の『教職論A(1)』は、違う学校種や同じ学校種の異なる教科の教員免許取得に使えますので、改めて『教職論A(1)』の単位を修得する必要はありません。
- 4 「教科に関する科目」及び「教科の指導法」の授業科目は、原則として中学校教員免許取得用の授業科目の単位を高等学校の同じ教科の教員免許を取得する場合に使うことができます。なお、中学校教員免許取得用のみ、あるいは高等学校教員免許取得用のみに使うことができる授業科目については、「備考」欄に注意事項を記載していますので注意してください。
- 5 「教科又は教職に関する科目」の単位には、「教職に関する科目に準ずる科目」以外にも教員免許取得に必要な単位を超えて修得した「教職に関する科目」や「教科に関する科目」の単位をあてることができますが、「教職に関する科目」と「教科又は教職に関する科目」あるいは「教科に関する科目」と「教科又は教職に関する科目」の両方に同じ科目の単位をあてることはできません。（一つの科目を二つ以上の科目領域に使うことはできません。）
- 6 中学校教員免許と高等学校教員免許を同時に取得する場合、中学校教員免許用の「教育実習」の単位を修得すれば、高等学校教員免許用として、改めて「教育実習」の単位を修得する必要はありません。
また、中学校・高等学校の複数の教科の教員免許を取得する場合、1つの教科で「教育実習」の単位を修得すれば、別の教科の教員免許取得用として、改めて「教育実習」の単位を修得する必要はありません。
- 7 繰り返し履修した授業科目の2回目以降の単位は教員免許取得用として使えません。
- 8 不明の点は、自分で判断せず、必ず教務学生係で確認してください。

1 小学校教諭免許状

(小)

① 教職に関する科目

科目領域			必要最低単位数		該当科目	単位	備考			
			1 種	2 種						
教職の意義等に関する科目			2	2	●教職論 A (1) ●教職論 A (2)	1 1	幼児教育コース学生対象			
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		2	2	●教育学概説 A (1)	1				
					●教育学概説 A (2)	1				
					●教育学概説 (初等) (1)	1				
					●教育学概説 (初等) (2)	1				
					教育哲学 (1)	1				
					教育哲学 (2)	1				
					日本教育史 (1)	1				
					日本教育史 (2)	1				
					西洋教育史 (1)	1				
					西洋教育史 (2)	1				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2	2	●学校教育心理学 A I	1					
				●学校教育心理学 A II	1					
				発達障害教育概論 A (1)	1					
				発達障害教育概論 A (2)	1					
				児童心理学 I	1					
				児童心理学 II	1					
				学習心理学 (1)	1					
				学習心理学 (2)	1					
				発達心理学特講 (1)	1					
				発達心理学特講 (2)	1					
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	2	2	●教育の制度と社会 A I	1					
				●教育の制度と社会 A II	1					
				教育社会学 I	1					
				教育社会学 II	1					
				地域教育行政論 A	1					
				生涯学習論 A	1					
				学校・家庭・地域の協働論 A	1					
				次世代学校組織論 A	1					
学校教育の経営と実践 (1)				1						
学校教育の経営と実践 (2)				1						
学校組織のマネジメント (1)				1						
学校組織のマネジメント (2)				1						
国際理解教育概説 (1)				1						
国際理解教育概説 (2)				1						
人権・同和教育 (1)				1						
人権・同和教育 (2)				1						
教育課程及び指導法に関する科目				教育課程の意義及び編成の方法		1	1	●初等教育カリキュラム論 A	1	*2種の場合、各教科の指導法は、「音楽」～「体育」から●の科目を2教科以上、及び「国語（書写を含む）」～「家庭」から●又は○の科目を3教科以上を含めて、「国語（書写を含む）」～「体育」から6教科以上、計12単位以上修得すること。
				各教科の指導法		2	6	12	●初等国語科授業研究（書写を含む） (1)	
	国語（書写を含む。）	2	6	12	●初等国語科授業研究（書写を含む） (2)	1				
					初等国語科指導法開発 A I	1				
					初等国語科指導法開発 A II	1				
					初等国語科指導法開発 B I	1				
					初等国語科指導法開発 B II	1				
					初等国語科実地研究 I	1				
					初等国語科実地研究 II	1				
					●初等社会科授業研究 (1)	1				
					●初等社会科授業研究 (2)	1				
					初等社会科指導法開発 (1)	1				
	初等社会科指導法開発 (2)	1								
	算数	2	6	12	○算数科授業研究 A (1)	1	2科目選択必修			
					○算数科授業研究 A (2)	1				
					○算数科授業研究 B (1)	1				
					○算数科授業研究 B (2)	1				
					算数科指導法開発 (1)	1				
	理科	2	6	12	算数科指導法開発 (2)	1				
					●初等理科授業研究 (1)	1				
					●初等理科授業研究 (2)	1				
					初等理科指導法開発 (1)	1				
					初等理科指導法開発 (2)	1				

次頁に続く

科目領域			必要最低単位数		該当科目	単位	備考	
			1 種	2 種				
教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法	生活	2	4	○生活科授業研究 A (1)	1	2科目選択必修	
					○生活科授業研究 A (2)	1		
					○生活科授業研究 B (1)	1		2科目選択必修
					○生活科授業研究 B (2)	1		
		家庭	2		○初等家庭科授業研究 A (1)	1		
					○初等家庭科授業研究 A (2)	1		
					○初等家庭科授業研究 B (1)	1		
					○初等家庭科授業研究 B (2)	1		
		初等家庭科指導法開発 A (1)	1					
			初等家庭科指導法開発 A (2)			1		
			初等家庭科指導法開発 B (1)			1		
			初等家庭科指導法開発 B (2)			1		
		音楽	2		●初等音楽科授業研究 (1)	1		
					●初等音楽科授業研究 (2)	1		
					初等音楽科指導法開発 (1)	1		
					初等音楽科指導法開発 (2)	1		
		図画工作	2		●図画工作科授業研究 (1)	1		
					●図画工作科授業研究 (2)	1		
					図画工作科指導法開発 (1)	1		
					図画工作科指導法開発 (2)	1		
		体育	2		●初等体育科授業研究 A	1		
					●初等体育科授業研究 B	1		
					初等体育科指導法開発 I	1		
					初等体育科指導法開発 II	1		
	道徳の指導法		2	2	●道徳教育論 A (1)	1		
					●道徳教育論 A (2)	1		
	特別活動の指導法		2	2	●特別活動論 A (1)	1		
					●特別活動論 A (2)	1		
	教育の方法及び技術		2	2	●教育の方法と技術 A (1)	1		
●教育の方法と技術 A (2)					1			
現代教育方法学 A (1)					1			
現代教育方法学 A (2)					1			
学習意欲向上の原理と方法 A (1)					1			
学習意欲向上の原理と方法 A (2)					1			
教育評価・測定 (1)					1			
教育評価・測定 (2)					1			
情報メディアの授業活用 A (1)		1						
情報メディアの授業活用 A (2)		1						
生徒指導，教育相談及び進路指導等に関する科目		4	4	●生徒指導論 A I	1	2科目選択必修		
				●生徒指導論 A II	1			
				○教育相談論 A	1			
				○教育相談論 B	1			
				○進路指導論 (1)	1			
				○進路指導論 (2)	1			
				○生徒指導論 A III (1)	1			
				○生徒指導論 A III (2)	1			
教育実習		5	5	●教育実習Ⅲ（附属小学校実習） ＊学校教育教員養成課程の学生は，所属コースの教育実習の単位を 3 単位あてることができる。		2		
教職実践演習		2	2	＊学校教育教員養成課程の学生は，所属コースの教職実践演習の単位をあてることができるので改めて修得する必要はない。		2		
教職に関する科目 計		44 (41)	38 (31)	＊（ ）の単位数は，教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお，（ ）の単位数を超えて修得した単位は，「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。				

② 教科又は教職に関する科目

(小)

* 「教科又は教職に関する科目」については、「教職に関する科目に準ずる科目」、「教職に関する科目」、「教科に関する科目」のうち1つ以上の科目領域から、必要最低単位数を修得してください。

科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考
	1種	2種			
教職に関する科目に準ずる科目	10	2	対話による社会参画入門(1)	1	修得することが望ましい。
			対話による社会参画入門(2)	1	
			E S Dの理論と実践(1)	1	
			E S Dの理論と実践(2)	1	
			外国語活動の指導法A	1	
			外国語活動の指導法B	1	
			初等英語科内容研究A	1	
			初等英語科内容研究B	1	
			こどもと異文化理解A	1	
			こどもと異文化理解B	1	
			小学校におけるものづくり・情報教育(1)	1	
			小学校におけるものづくり・情報教育(2)	1	
			小学校における木材加工教育(1)	1	
			小学校における木材加工教育(2)	1	
			小学校におけるエネルギー・環境教育(1)	1	
			小学校におけるエネルギー・環境教育(2)	1	
			小学校における情報モラル(1)	1	
			小学校における情報モラル(2)	1	
			社会福祉(1)	1	
			社会福祉(2)	1	
			児童家庭福祉(1)	1	
			児童家庭福祉(2)	1	
			青少年と情報社会(1)	1	
			青少年と情報社会(2)	1	
			教育における新聞活用の理論と実際(1)	1	
			教育における新聞活用の理論と実際(2)	1	
			社会的養護(1)	1	
			社会的養護(2)	1	
			家庭支援論(1)	1	
			家庭支援論(2)	1	
			フィールド・チャレンジA	1	
			フィールド・チャレンジB	1	
			野外活動の理論と実際A(山の体験学習)	2	
			野外活動の理論と実際B(海の体験学習)	2	
			史跡実地踏査	1	
			くらしと環境(1)	1	
			くらしと環境(2)	1	
			論理と表現A	1	
			論理と表現B	1	
			教育技術総合演習	1	
			アートとコミュニケーションA	1	
			アートとコミュニケーションB	1	
			学校経営と学校図書館	2	
			学校図書館メディアの構成	2	
			学習指導と学校図書館	2	
			読書と人間形成	2	
			情報メディアの活用	2	
			地域学校協働研究Ⅰ	1	
			地域学校協働フィールドワークA	1	
			地域学校協働フィールドワークB	1	
			地域学校協働研究Ⅱ	2	
			地域学校協働アクティブスタディA	1	
			地域学校協働アクティブスタディB	1	
教職に関する科目			* 教育職員免許法に定める小学校教諭免許状取得に必要な「教職に関する科目」の単位(1種:41単位, 2種:31単位)を超えて修得した授業科目の単位をあてることができる。		
教科に関する科目			* 教育職員免許法に定める小学校教諭免許状取得に必要な「教科に関する科目」の単位(1種:8単位, 2種:4単位)を超えて修得した授業科目の単位をあてることができる。		

③ 教科に関する科目

(小)

科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考
	1 種	2 種			
国語（書写を含む。）	8	4	○初等国語科内容研究Ⅰ（書写を含む）（１）	1	○の科目を１科目以上含めて、 1 種：8 単位以上 2 種：4 単位以上 修得すること。 なお、教育職員免許法に定める必要最低単位数（1 種：8 単位、2 種：4 単位）を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」の単位にあてることができる。
			○初等国語科内容研究Ⅰ（書写を含む）（２）	1	
			初等国語科内容研究Ⅱ（言語）Ａ	1	
			初等国語科内容研究Ⅱ（言語）Ｂ	1	
			初等国語科内容研究Ⅱ（文学）（１）	1	
			初等国語科内容研究Ⅱ（文学）（２）	1	
			初等国語科内容研究Ⅱ（古典）Ａ	1	
			初等国語科内容研究Ⅱ（古典）Ｂ	1	
			初等国語科内容開発（言語）Ａ	1	
			初等国語科内容開発（言語）Ｂ	1	
			初等国語科内容開発（文学）Ａ	1	
			初等国語科内容開発（文学）Ｂ	1	
			社会	○初等社会科内容研究Ａ（１）	
○初等社会科内容研究Ａ（２）	1				
○初等社会科内容研究Ｂ（１）	1				
○初等社会科内容研究Ｂ（２）	1				
初等社会科内容開発（１）	1				
初等社会科内容開発（２）	1				
算数	○算数科内容研究（１）	1			
	○算数科内容研究（２）	1			
	数学基礎（代数）（１）	1			
	数学基礎（代数）（２）	1			
	数学基礎（幾何）（１）	1			
	数学基礎（幾何）（２）	1			
	数学基礎（解析）（１）	1			
	数学基礎（解析）（２）	1			
	数学基礎（確率）（１）	1			
	数学基礎（確率）（２）	1			
	数学基礎（統計）（１）	1			
	数学基礎（統計）（２）	1			
理科	○初等理科内容研究Ａ	1			
	○初等理科内容研究Ｂ	1			
	理科基礎（物理学）	1			
	理科基礎（化学）	1			
	理科基礎（生物学）	1			
	理科基礎（地学）	1			
生活	○生活科内容研究Ａ（１）	1			
	○生活科内容研究Ａ（２）	1			
	○生活科内容研究Ｂ（１）	1			
	○生活科内容研究Ｂ（２）	1			
音楽	○初等音楽科内容研究（１）	1			
	○初等音楽科内容研究（２）	1			
	音楽の表現と理解（１）	1			
	音楽の表現と理解（２）	1			
	音楽鑑賞（１）	1			
	音楽鑑賞（２）	1			
図画工作	○図画工作科内容研究（１）	1			
	○図画工作科内容研究（２）	1			
	造形表現（平面）（１）	1			
	造形表現（平面）（２）	1			
	造形表現（立体）（１）	1			
	造形表現（立体）（２）	1			
体育	○初等体育科内容研究Ａ	1			
	○初等体育科内容研究Ｂ	1			
	体育・スポーツの楽しさ（１）	1			
	体育・スポーツの楽しさ（２）	1			
	初等体育科内容開発Ⅰ	1			
	初等体育科内容開発Ⅱ	1			
家庭	○初等家庭科内容研究（１）	1			
	○初等家庭科内容研究（２）	1			
	家族とくらし（１）	1			
	家族とくらし（２）	1			

(中高)

① 教職に関する科目

次頁へ続く

科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1 種	2 種	1 種			
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	1	12 下記 注を 参照 のこと。	1	1	1	養護教諭養成 課程の学生対象
					●中等教育カリキュラム論 A	1	
					●中等教育カリキュラム論 B	1	
					●社会に開かれた教育課程論 A	1	
					●社会に開かれた教育課程論 B	1	
					●中等教育カリキュラム論 C (1)	1	
					●中等教育カリキュラム論 C (2)	1	
	各教科の指導法	2		2	* 9 ページ以降を参照し、取得する教科ごとに修得すること。(他教科の指導法は使えない。)	2	養護教諭養成 課程の学生対象
	道徳の指導法	2		2	●道徳教育論 A (1)	1	
					●道徳教育論 A (2)	1	
					*高免の場合は「教科又は教職に関する科目」に使うことができる。		
					●道徳教育論 B (1)	1	
					●道徳教育論 B (2)	1	
					*高免の場合は「教科又は教職に関する科目」に使うことができる。		
	特別活動の指導法	2		2	●特別活動論 A (1)	1	
					●特別活動論 A (2)	1	
					●特別活動論 B (1)	1	
					●特別活動論 B (2)	1	
	教育の方法及び技術	2		2	●教育の方法と技術 A (1)	1	養護教諭養成 課程の学生対象
					●教育の方法と技術 A (2)	1	
					●教育の方法と技術 B (1)	1	
					●教育の方法と技術 B (2)	1	
					現代教育方法学 A (1)	1	
					現代教育方法学 A (2)	1	
					学習意欲向上の原理と方法 A (1)	1	
					学習意欲向上の原理と方法 A (2)	1	
					教育評価・測定 (1)	1	
					教育評価・測定 (2)	1	
					情報メディアの授業活用 A (1)	1	養護教諭養成 課程の学生対象
					情報メディアの授業活用 A (2)	1	
					現代教育方法学 B (1)	1	
					現代教育方法学 B (2)	1	
					学習意欲向上の原理と方法 B (1)	1	
					学習意欲向上の原理と方法 B (2)	1	
					情報メディアの授業活用 B (1)	1	
					情報メディアの授業活用 B (2)	1	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目		4	4	4	●生徒指導論 A I	1	学校教育教員 養成課程の学生 対象 2科目選択必修
					●生徒指導論 A II	1	
					○教育相談論 A	1	
					○教育相談論 B	1	
					○進路指導論 (1)	1	
					○進路指導論 (2)	1	
					○生徒指導論 A III (1)	1	
					○生徒指導論 A III (2)	1	
					●教育相談論 C	1	
					●教育相談論 D	1	
教育実習		5	5	3	●教育実習 III (附属中学校実習) * 中免：学校教育教員養成課程の学生は、所属コースの教育実習の単位を 3 単位あてることができる。なお、中コースの学生は、改めて修得する必要はない。 * 高免：中免用の教育実習の単位をあてることができるので、高免用として改めて修得する必要はない。	2	学校教育教員 養成課程の学生 対象
					●教育実習 II (中学校教育実習基礎研究 B)	1	
					●教育実習 III (中学校実習) * 高免：中免用の教育実習の単位をあてることができるので、高免用として改めて修得する必要はない。	4	
教職実践演習		2	2	2	* 学校教育教員養成課程の学生は、所属コースの教職実践演習の単位をあてることができるので改めて修得する必要はない。 * 養護教諭養成課程の学生は、教職実践演習 (養護教諭) の単位をあてることができないので、教職実践演習 (中学校 B) の単位を修得すること。	2	
教職に関する科目 計		31 (31)	28 (21)	24 (23)	* () の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、() の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

注 「教育課程及び指導法に関する科目」の必要最低単位数について

中学校教諭 1 種免許取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」の科目領域の必要最低単位数は、12 単位ですが、「教育課程の意義及び編成の方法」～「教育の方法及び技術」5 つの科目領域それぞれの必要最低単位数を合計しても 9 単位にしかありませんので注意してください。

② 教科又は教職に関する科目

(中高)

*「教科又は教職に関する科目」については、「教職に関する科目に準ずる科目」、「教職に関する科目」、「教科に関する科目」のうち1つ以上の科目領域から、必要最低単位数を修得してください。

科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
	中学校		高等学校			
	1種	2種	1種			
教職に関する科目に準ずる科目	8	4	16	対話による社会参画入門(1)	1	
対話による社会参画入門(2)				1		
E S Dの理論と実践(1)				1		
E S Dの理論と実践(2)				1		
社会福祉(1)				1		
社会福祉(2)				1		
児童家庭福祉(1)				1		
児童家庭福祉(2)				1		
青少年と情報社会(1)				1		
青少年と情報社会(2)				1		
教育における新聞活用の理論と実際(1)				1		
教育における新聞活用の理論と実際(2)				1		
社会的養護(1)				1		
社会的養護(2)				1		
家庭支援論(1)				1		
家庭支援論(2)				1		
フィールド・チャレンジA				1		
フィールド・チャレンジB				1		
野外活動の理論と実際A (山の体験学習)				2		
野外活動の理論と実際B (海の体験学習)				2		
史跡実地踏査				1		
くらしと環境(1)				1		
くらしと環境(2)				1		
論理と表現A				1		
論理と表現B				1		
教育技術総合演習				1		
アートとコミュニケーションA				1		
アートとコミュニケーションB				1		
学校経営と学校図書館				2		
学校図書館メディアの構成				2		
学習指導と学校図書館				2		
読書と人間形成				2		
情報メディアの活用				2		
地域学校協働研究Ⅰ	1					
地域学校協働研究Ⅱ	2					
地域学校協働フィールドワークA	1					
地域学校協働フィールドワークB	1					
地域学校協働アクティブスタディA	1					
地域学校協働アクティブスタディB	1					
教職に関する科目				*教育職員免許法に定める中学校・高等学校教諭免許状取得に必要な「教職に関する科目」の単位(中1種:31単位、中2種:21単位、高1種:23単位)を超えて修得した授業科目の単位をあてることができる。		
教科に関する科目				*教育職員免許法に定める中学校・高等学校教諭免許状取得に必要な「教科に関する科目」の単位(中1種:20単位、中2種:10単位、高1種:20単位)を超えて修得した授業科目の単位をあてることができる。		
教職に関する科目に準ずる科目				道徳教育論A(1)	1	学校教育教員養成課程の学生対象
道徳教育論A(2)				1		
道徳教育論B(1)				1	養護教諭養成課程の学生対象	
道徳教育論B(2)				1		
*高免のみ「教科又は教職に関する科目」に使うことができる。						

③ 教職に関する科目（各教科の指導法）／教科に関する科目

（中高）

【国 語】

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（国語）	2	2	2	○中等国語科指導法 A I	1	2科目選択必修
						○中等国語科指導法 A II	1	
						○中等国語科指導法 B I	1	
						○中等国語科指導法 B II	1	
						中等国語科指導法開発 A（1）	1	
						中等国語科指導法開発 A（2）	1	
						中等国語科指導法開発 B（1）	1	
						中等国語科指導法開発 B（2）	1	
						中等国語科実地研究（1）	1	
						中等国語科実地研究（2）	1	
教職に関する科目（各教科の指導法） 計			2	2	2			

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1種	2種	1種			
教科に関する科目	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）		2	2	2	○国語学概論A	1	どちらかの組合 せて2科目選択 必修
						○国語学概論B	1	
						○中等国語科内容論（国語学）Ⅰ	1	
						○中等国語科内容論（国語学）Ⅱ	1	
						国語学（文章表現）Ⅰ	1	2科目選択必修
						国語学（文章表現）Ⅱ	1	
						国語学（古典文法）Ⅰ	1	
						国語学（古典文法）Ⅱ	1	
						国語学（音声言語）Ⅰ	1	
						国語学（音声言語）Ⅱ	1	
						国語学（古代語）A	1	
						国語学（古代語）B	1	
						国語学（現代語）A	1	
						国語学（現代語）B	1	
						国語学（地域言語）Ⅰ	1	
						国語学（地域言語）Ⅱ	1	
						中等国語科内容開発（国語学）A	1	
						中等国語科内容開発（国語学）B	1	
	国文学（国文学史を含む。）		2	2	2	○国文学概論（1）	1	2科目選択必修
						○国文学概論（2）	1	
						○中等国語科内容論（国文学）（1）	1	
						○中等国語科内容論（国文学）（2）	1	
						国文学（古代文学）（1）	1	2科目選択必修
						国文学（古代文学）（2）	1	
						国文学（現代文学）（1）	1	
						国文学（現代文学）（2）	1	
						国文学（中世文学）（1）	1	
						国文学（中世文学）（2）	1	
						国文学（近世文学）Ⅰ	1	
						国文学（近世文学）Ⅱ	1	
						国文学（近代文学）（1）	1	
						国文学（近代文学）（2）	1	
						国文学（児童文学）（1）	1	
						国文学（児童文学）（2）	1	
						国文学（古典・発展）Ⅰ	1	
						国文学（古典・発展）Ⅱ	1	
						中等国語科内容開発（国文学）（1）	1	
						中等国語科内容開発（国文学）（2）	1	
	漢文学		2	2	2	○漢文学概論（1）	1	2科目選択必修
						○漢文学概論（2）	1	
						○中等国語科内容論（漢文学）（1）	1	
						○中等国語科内容論（漢文学）（2）	1	
						漢文学（経子）Ⅰ	1	
						漢文学（経子）Ⅱ	1	
						漢文学（史伝・詩文）Ⅰ	1	
						漢文学（史伝・詩文）Ⅱ	1	

次頁に続く

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1種	2種	1種			
	書道（書写を中心とする。）	1	1		●書写・書道概論	1	} 高免には使えない
					書写・書道演習	1	
教科に関する科目 計		20 (20)	10 (10)	20 (20)	*（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

注 高免の「教科に関する科目」は、「国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）」、「国文学（国文学史を含む。）」及び「漢文学」の科目領域で合計20単位以上修得してください。

【社 会】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数		該当科目	単位	備考
			中学校				
			1 種	2 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法(社会)	2	2	○中等社会科指導法 A (1)	1	2科目選択必修
					○中等社会科指導法 A (2)	1	
					○中等社会科指導法 B (1)	1	
					○中等社会科指導法 B (2)	1	
					中等社会科指導法開発 (1)	1	
					中等社会科指導法開発 (2)	1	
					社会科教育演習 A (1)	1	
					社会科教育演習 A (2)	1	
					社会科教育演習 B (1)	1	
					社会科教育演習 B (2)	1	
教職に関する科目(各教科の指導法) 計			2	2			

区分	科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考
		中学校				
		1 種	2 種			
教科に関する科目	日本史及び外国史	4	4	●日本史概論（1）	1	
				●日本史概論（2）	1	
				中等社会科内容論（日本史）（1）	1	
				中等社会科内容論（日本史）（2）	1	
				日本史演習A（1）	1	
				日本史演習A（2）	1	
				日本史演習B（1）	1	
				日本史演習B（2）	1	
				日本史演習C（1）	1	
				日本史演習C（2）	1	
				日本史演習D（1）	1	
				日本史演習D（2）	1	
				中等歴史教育内容開発（日本史）（1）	1	
				中等歴史教育内容開発（日本史）（2）	1	
				●世界史概論（1）	1	
				●世界史概論（2）	1	
				中等社会科内容論（世界史）（1）	1	
				中等社会科内容論（世界史）（2）	1	
				世界史演習A（1）	1	
				世界史演習A（2）	1	
				世界史演習B（1）	1	
				世界史演習B（2）	1	
				世界史演習C（1）	1	
				世界史演習C（2）	1	
				世界史演習D（1）	1	
				世界史演習D（2）	1	
				中等歴史教育内容開発（外国史）（1）	1	
				中等歴史教育内容開発（外国史）（2）	1	
	地理学（地誌を含む。）	6	6	●人文地理学概論（1）	1	
				●人文地理学概論（2）	1	
				●自然地理学概論（1）	1	
				●自然地理学概論（2）	1	
				地理学野外実習（1）	1	
地理学野外実習（2）				1		
人文地理学演習A（1）				1		
人文地理学演習A（2）				1		
人文地理学演習B（1）				1		
人文地理学演習B（2）				1		
人文地理学演習C（1）				1		
人文地理学演習C（2）				1		
人文地理学演習D（1）				1		
人文地理学演習D（2）				1		
人文地理学調査法（1）				1		
人文地理学調査法（2）				1		
自然地理学演習A（1）				1		
自然地理学演習A（2）				1		
自然地理学演習B（1）				1		
自然地理学演習B（2）				1		
自然地理学演習C（1）				1		
自然地理学演習C（2）				1		

次頁に続く

区分	科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考
		中学校				
		1 種	2 種			
教科 に関 する 科目	地理学（地誌を含む。）			自然地理学演習D（1）	1	2科目選択必修
				自然地理学演習D（2）	1	
				自然地理学調査法（1）	1	
				自然地理学調査法（2）	1	
				中等地理教育内容開発（1）	1	
				中等地理教育内容開発（2）	1	
				○地誌A（1）	1	
				○地誌A（2）	1	
				○地誌B（1）	1	
				○地誌B（2）	1	
	「法学，政治学」	2	2	○法学概論（国際法を含む）（1）	1	2科目選択必修
				○法学概論（国際法を含む）（2）	1	
				○政治学概論（国際政治を含む）（1）	1	
				○政治学概論（国際政治を含む）（2）	1	
				中等社会科内容論（法学）（1）	1	
				中等社会科内容論（法学）（2）	1	
				法学演習A（1）	1	
				法学演習A（2）	1	
				法学演習B（1）	1	
				法学演習B（2）	1	
				法学演習C（1）	1	
				法学演習C（2）	1	
				法学演習D（1）	1	
				法学演習D（2）	1	
				中等社会科内容論（政治学）（1）	1	
				中等社会科内容論（政治学）（2）	1	
				政治学演習A（1）	1	
				政治学演習A（2）	1	
				政治学演習B（1）	1	
				政治学演習B（2）	1	
				政治学演習C（1）	1	
				政治学演習C（2）	1	
				政治学演習D（1）	1	
				政治学演習D（2）	1	
				中等法政治教育内容開発（1）	1	
				中等法政治教育内容開発（2）	1	
	「社会学，経済学」	2	2	○社会学概論（1）	1	2科目選択必修
				○社会学概論（2）	1	
				○経済学概論（国際経済を含む）（1）	1	
				○経済学概論（国際経済を含む）（2）	1	
				中等社会科内容論（社会学）（1）	1	
				中等社会科内容論（社会学）（2）	1	
				社会学演習A（1）	1	
				社会学演習A（2）	1	
				社会学演習B（1）	1	
				社会学演習B（2）	1	
				社会学演習C（1）	1	
				社会学演習C（2）	1	
				社会学演習D（1）	1	
				社会学演習D（2）	1	
				中等社会科内容論（経済学）（1）	1	
				中等社会科内容論（経済学）（2）	1	
				経済学演習A（1）	1	
				経済学演習A（2）	1	
				経済学演習B（1）	1	
				経済学演習B（2）	1	
				経済学演習C（1）	1	
				経済学演習C（2）	1	
				経済学演習D（1）	1	
				経済学演習D（2）	1	

次頁に続く

区分	科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考
		中学校				
		1 種	2 種			
教科に関する科目	「哲学，倫理学，宗教学」	2	2	●倫理学概論（１）	1	
				●倫理学概論（２）	1	
				中等社会科内容論（倫理学）（１）	1	
				中等社会科内容論（倫理学）（２）	1	
				倫理学演習Ａ（１）	1	
				倫理学演習Ａ（２）	1	
				倫理学演習Ｂ（１）	1	
				倫理学演習Ｂ（２）	1	
				哲学特講（１）	1	
				哲学特講（２）	1	
教科に関する科目 計		20 (20)	16 (10)	*（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

【地理歴史】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数	該当科目	単位	備考
			高等学校 1 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法 (地理歴史)	2	●社会科教育特講（地理歴史科指導法）（1）	1	
				●社会科教育特講（地理歴史科指導法）（2）	1	
				地理歴史科授業研究（1）	1	
				地理歴史科授業研究（2）	1	
教職に関する科目(各教科の指導法) 計			2			

区分	科目領域	必要最低単位数	該当科目	単位	備考
		高等学校 1 種			
教科に関する科目	日本史	2	●日本史概論(1)	1	
			●日本史概論(2)	1	
			中等社会科内容論(日本史)(1)	1	
			中等社会科内容論(日本史)(2)	1	
			日本史演習A(1)	1	
			日本史演習A(2)	1	
			日本史演習B(1)	1	
			日本史演習B(2)	1	
			日本史演習C(1)	1	
			日本史演習C(2)	1	
			日本史演習D(1)	1	
			日本史演習D(2)	1	
			中等歴史教育内容開発(日本史)(1)	1	
			中等歴史教育内容開発(日本史)(2)	1	
	外国史	2	●世界史概論(1)	1	
			●世界史概論(2)	1	
			中等社会科内容論(世界史)(1)	1	
			中等社会科内容論(世界史)(2)	1	
			世界史演習A(1)	1	
			世界史演習A(2)	1	
			世界史演習B(1)	1	
			世界史演習B(2)	1	
			世界史演習C(1)	1	
			世界史演習C(2)	1	
			世界史演習D(1)	1	
			世界史演習D(2)	1	
			中等歴史教育内容開発(外国史)(1)	1	
			中等歴史教育内容開発(外国史)(2)	1	
	人文地理学及び自然地理学	4	●人文地理学概論(1)	1	
			●人文地理学概論(2)	1	
			●自然地理学概論(1)	1	
			●自然地理学概論(2)	1	
			地理学野外実習(1)	1	
			地理学野外実習(2)	1	
			人文地理学演習A(1)	1	
			人文地理学演習A(2)	1	
			人文地理学演習B(1)	1	
			人文地理学演習B(2)	1	
			人文地理学演習C(1)	1	
			人文地理学演習C(2)	1	
			人文地理学演習D(1)	1	
			人文地理学演習D(2)	1	
			人文地理学調査法(1)	1	
			人文地理学調査法(2)	1	
			自然地理学演習A(1)	1	
			自然地理学演習A(2)	1	
自然地理学演習B(1)			1		
自然地理学演習B(2)			1		
自然地理学演習C(1)			1		
自然地理学演習C(2)			1		
自然地理学演習D(1)			1		
自然地理学演習D(2)			1		
自然地理学調査法(1)			1		
自然地理学調査法(2)			1		
中等地理教育内容開発(1)			1		
中等地理教育内容開発(2)			1		
地誌	2	○地誌A(1)	1		
		○地誌A(2)	1		
		○地誌B(1)	1		
		○地誌B(2)	1		
		教科に関する科目 計			20 (20)

【公 民】

区分	科目領域		必要最低単位数	該当科目	単位	備考
			高等学校 1 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（公民）	2	●社会科教育特講（公民科指導法）（1）	1	
				●社会科教育特講（公民科指導法）（2）	1	
				公民科授業研究（1）	1	
				公民科授業研究（2）	1	
教職に関する科目（各教科の指導法） 計			2			

区分	科目領域	必要最低単位数	該当科目	単位	備考
		高等学校 1 種			
教科に関する科目	「法律学(国際法を含む。), 政治学(国際政治を含む。)」	2	○法学概論（国際法を含む）(1)	1	2科目選択必修
			○法学概論（国際法を含む）(2)	1	
			○政治学概論（国際政治を含む）(1)	1	
			○政治学概論（国際政治を含む）(2)	1	
			中等社会科内容論（法学）(1)	1	
			中等社会科内容論（法学）(2)	1	
			法学演習A(1)	1	
			法学演習A(2)	1	
			法学演習B(1)	1	
			法学演習B(2)	1	
			法学演習C(1)	1	
			法学演習C(2)	1	
			法学演習D(1)	1	
			法学演習D(2)	1	
			中等社会科内容論（政治学）(1)	1	
			中等社会科内容論（政治学）(2)	1	
			政治学演習A(1)	1	
			政治学演習A(2)	1	
			政治学演習B(1)	1	
			政治学演習B(2)	1	
			政治学演習C(1)	1	
			政治学演習C(2)	1	
			政治学演習D(1)	1	
			政治学演習D(2)	1	
			中等法政治教育内容開発(1)	1	
			中等法政治教育内容開発(2)	1	
	「社会学, 経済学(国際経済を含む。)」	2	○社会学概論(1)	1	2科目選択必修
			○社会学概論(2)	1	
			○経済学概論（国際経済を含む）(1)	1	
			○経済学概論（国際経済を含む）(2)	1	
			中等社会科内容論（社会学）(1)	1	
			中等社会科内容論（社会学）(2)	1	
			社会学演習A(1)	1	
			社会学演習A(2)	1	
			社会学演習B(1)	1	
			社会学演習B(2)	1	
			社会学演習C(1)	1	
			社会学演習C(2)	1	
			社会学演習D(1)	1	
			社会学演習D(2)	1	
			中等社会科内容論（経済学）(1)	1	
			中等社会科内容論（経済学）(2)	1	
			経済学演習A(1)	1	
			経済学演習A(2)	1	
経済学演習B(1)			1		
経済学演習B(2)			1		
経済学演習C(1)			1		
経済学演習C(2)			1		
経済学演習D(1)			1		
経済学演習D(2)			1		
「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	2	●倫理学概論(1)	1		
		●倫理学概論(2)	1		
		中等社会科内容論（倫理学）(1)	1		
		中等社会科内容論（倫理学）(2)	1		
		倫理学演習A(1)	1		
		倫理学演習A(2)	1		
		倫理学演習B(1)	1		
		倫理学演習B(2)	1		
		哲学特講(1)	1		
		哲学特講(2)	1		
教科に関する科目 計	20 (20)	*（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。			

【数 学】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考		
			中学校		高等学校					
			1 種	2 種	1 種					
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法(数学)	2	2	2	○中等数学科指導法A(1) ○中等数学科指導法A(2) ○中等数学科指導法B(1) ○中等数学科指導法B(2)	1 1 1 1	2科目選択必修		
						中等数学科指導法開発A(1) 中等数学科指導法開発A(2) 中等数学科指導法開発B(1) 中等数学科指導法開発B(2)	1 1 1 1			
教職に関する科目(各教科の指導法) 計			2	2	2					

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	代数学	2	2	2	●代数学Ⅰ(1)	1	2科目選択必修
					●代数学Ⅰ(2)	1	
					代数学Ⅱ(1)	1	
					代数学Ⅱ(2)	1	
					代数学Ⅲ(1)	1	
					代数学Ⅲ(2)	1	
					線形代数学Ⅰ(1)	1	
					線形代数学Ⅰ(2)	1	
					線形代数学Ⅱ(1)	1	
					線形代数学Ⅱ(2)	1	
					中等数学科内容開発(代数)(1)	1	
					中等数学科内容開発(代数)(2)	1	
	幾何学	2	2	2	○幾何学Ⅰ(1)	1	
					○幾何学Ⅰ(2)	1	
					○幾何学Ⅱ(1)	1	
					○幾何学Ⅱ(2)	1	
					集合・位相(1)	1	
					集合・位相(2)	1	
					幾何学統論A(1)	1	
					幾何学統論A(2)	1	
					幾何学統論B(1)	1	
					幾何学統論B(2)	1	
					幾何学統論C(1)	1	
					幾何学統論C(2)	1	
					中等数学科内容開発(幾何)(1)	1	
					中等数学科内容開発(幾何)(2)	1	
	解析学	4	4	4	●解析学Ⅰ(1)	1	
					●解析学Ⅰ(2)	1	
					●解析学Ⅱ(1)	1	
					●解析学Ⅱ(2)	1	
					解析学Ⅲ(1)	1	
					解析学Ⅲ(2)	1	
					解析学Ⅳ(1)	1	
					解析学Ⅳ(2)	1	
					解析学統論A(1)	1	
					解析学統論A(2)	1	
					解析学統論B(1)	1	
					解析学統論B(2)	1	
					解析学統論C(1)	1	
					解析学統論C(2)	1	
					解析学統論D(1)	1	
					解析学統論D(2)	1	
	中等数学科内容開発(解析)(1)	1					
	中等数学科内容開発(解析)(2)	1					
	「確率論, 統計学」	2	2	2	○確率論(1)	1	
					○確率論(2)	1	
○統計学(1)					1		
○統計学(2)					1		
コンピュータ	2	2	2	●数理情報処理(1)	1		
				●数理情報処理(2)	1		
教科に関する科目 計		20 (20)	12 (10)	20 (20)	* ()の単位数は, 教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお, ()の単位数を超えて修得した単位は, 「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

【理 科】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			１種	２種	１種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（理科）	２	２	２	●中等理科指導法Ⅰ（１）	１	
						●中等理科指導法Ⅰ（２）	１	
						中等理科指導法Ⅱ（１）	１	
						中等理科指導法Ⅱ（２）	１	
						中等理科指導法ⅢＡ	１	
						中等理科指導法ⅢＢ	１	
						中等理科指導法開発Ａ（１）	１	
						中等理科指導法開発Ａ（２）	１	
						中等理科指導法開発Ｂ（１）	１	
						中等理科指導法開発Ｂ（２）	１	
教職に関する科目（各教科の指導法） 計			２	２	２			

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	物理学		2	2	2	○物理学概論Ａ	1	どちらかの組合 せで２科目選択 必修
						○物理学概論Ｂ	1	
						○中等理科内容論（物理学）Ａ	1	
						○中等理科内容論（物理学）Ｂ	1	
						電磁気学（１）	1	* 高免の場 合は、※印の授 業科目から２ 単位以上修得 すること。
						電磁気学（２）	1	
						力学・熱力学（１）	1	
						力学・熱力学（２）	1	
						現代物理学（１）	1	
						現代物理学（２）	1	
						物理学研究	1	
						中等理科内容開発（物理学）Ａ	1	
						中等理科内容開発（物理学）Ｂ	1	
	物理学実験（コンピュータ活用を含む。）		2	2	※	●物理学実験（コンピュータ活用を含む）Ａ	1	
						●物理学実験（コンピュータ活用を含む）Ｂ	1	
	化学		2	2	2	○化学概論Ａ	1	どちらかの組合 せで２科目選択 必修
						○化学概論Ｂ	1	
						○中等理科内容論（化学）Ａ	1	
						○中等理科内容論（化学）Ｂ	1	
						無機化学（１）	1	
						無機化学（２）	1	
						無機化学実験	1	
						有機化学（１）	1	
						有機化学（２）	1	
						有機化学実験	1	
						生物化学（１）	1	
						生物化学（２）	1	
						機器分析化学（１）	1	
						機器分析化学（２）	1	
	化学実験（コンピュータ活用を含む。）		2	2	※	●化学実験（コンピュータ活用を含む）Ａ	1	
						●化学実験（コンピュータ活用を含む）Ｂ	1	
	生物学		2	2	2	○生物学概論Ａ	1	どちらかの組合 せで２科目選択 必修
						○生物学概論Ｂ	1	
						○中等理科内容論（生物学）Ａ	1	
						○中等理科内容論（生物学）Ｂ	1	
						応用生物学Ａ	1	
						応用生物学Ｂ	1	
						植物学（１）	1	
						植物学（２）	1	
						植物学実験	1	
						動物学（１）	1	
						動物学（２）	1	
						動物学実験	1	
						中等理科内容開発（生物学）Ａ	1	
						中等理科内容開発（生物学）Ｂ	1	
	生物学実験（コンピュータ活用を含む。）		2	2	※	●生物学実験（コンピュータ活用を含む）Ａ	1	
						●生物学実験（コンピュータ活用を含む）Ｂ	1	

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	地学	2	2	2	○地学概論(1)	1	2科目選択必修
					○地学概論(2)	1	
					○中等理科内容論(地学)(1)	1	
					○中等理科内容論(地学)(2)	1	
					固体地球科学(1)	1	
					固体地球科学(2)	1	
					地学巡検	1	
					気象学(1)	1	
					気象学(2)	1	
					大気環境物理学(1)	1	
					大気環境物理学(2)	1	
					地球科学野外実習	2	
					大気水圏科学研究	1	
					中等理科内容開発(地学)(1)	1	
					中等理科内容開発(地学)(2)	1	
	地学実験(コンピュータ活用を含む。)	2	2	※	●地学実験(コンピュータ活用を含む)(1)	1	
					●地学実験(コンピュータ活用を含む)(2)	1	
教科に関する科目 計		20 (20)	16 (10)	20 (20)	* ()の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、()の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

【音 楽】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（音楽）	2	2	2	○中等音楽科指導法A（1）	1	2科目選択必修
						○中等音楽科指導法A（2）	1	
						○中等音楽科指導法B（1）	1	
						○中等音楽科指導法B（2）	1	
						中等音楽科指導法開発A（1）	1	
						中等音楽科指導法開発A（2）	1	
						中等音楽科指導法開発B（1）	1	
						中等音楽科指導法開発B（2）	1	
教職に関する科目（各教科の指導法） 計			2	2	2			

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考				
		中学校		高等学校							
		1 種	2 種	1 種							
教科に関する科目	ソルフエージュ	2	2	2	●ソルフエージュ（1）	1					
					●ソルフエージュ（2）	1					
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	4	4	4	●合唱（1）	1					
					●合唱（2）	1					
					●声楽基礎演習（1）	1					
					●声楽基礎演習（2）	1					
					声楽演習ⅠA（a）	1					
					声楽演習ⅠA（b）	1					
					声楽演習ⅠB（a）	1					
					声楽演習ⅠB（b）	1					
					声楽演習ⅡA（a）	1					
					声楽演習ⅡA（b）	1					
					声楽演習ⅡB（a）	1					
					声楽演習ⅡB（b）	1					
					中等音楽科内容開発（声楽）（1）	1					
					中等音楽科内容開発（声楽）（2）	1					
					器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	6		6	6	●ピアノ基礎演習（1）	1
										●ピアノ基礎演習（2）	1
										●合奏（1）	1
										●合奏（2）	1
	●和楽器演習（1）	1									
	●和楽器演習（2）	1									
	管弦打楽器基礎演習（1）	1									
	管弦打楽器基礎演習（2）	1									
	伴奏（1）	1									
	伴奏（2）	1									
	ピアノ演習ⅠA（a）	1									
	ピアノ演習ⅠA（b）	1									
ピアノ演習ⅠB（a）	1										
ピアノ演習ⅠB（b）	1										
ピアノ演習ⅡA（a）	1										
ピアノ演習ⅡA（b）	1										
ピアノ演習ⅡB（a）	1										
ピアノ演習ⅡB（b）	1										
弦楽演習ⅠA（a）	1										
弦楽演習ⅠA（b）	1										
弦楽演習ⅠB（a）	1										
弦楽演習ⅠB（b）	1										
弦楽演習ⅡA（a）	1										
弦楽演習ⅡA（b）	1										
弦楽演習ⅡB（a）	1										
弦楽演習ⅡB（b）	1										

次頁に続く

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）				管打演習ⅠA（a）	1	
					管打演習ⅠA（b）	1	
					管打演習ⅠB（a）	1	
					管打演習ⅠB（b）	1	
					管打演習ⅡA（a）	1	
					管打演習ⅡA（b）	1	
					管打演習ⅡB（a）	1	
					管打演習ⅡB（b）	1	
					中等音楽科内容開発（ピアノ）（1）	1	
					中等音楽科内容開発（ピアノ）（2）	1	
					中等音楽科内容開発（管楽器）（1）	1	
					中等音楽科内容開発（管楽器）（2）	1	
	指揮法	2	2	2	●指揮法（1）	1	
					●指揮法（2）	1	
	音楽理論，作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	6	6	6	●音楽理論演習（1）	1	
					●音楽理論演習（2）	1	
					●作曲・編曲法Ⅰ（1）	1	
					●作曲・編曲法Ⅰ（2）	1	
					●音楽史（1）	1	
					●音楽史（2）	1	
					作曲・編曲法Ⅱ（1）	1	
					作曲・編曲法Ⅱ（2）	1	
					作曲演習ⅠA	1	
					作曲演習ⅠB	1	
					作曲演習ⅡA	1	
					作曲演習ⅡB	1	
					音楽文化論（1）	1	
音楽文化論（2）					1		
日本音楽概論（1）					1		
日本音楽概論（2）	1						
中等音楽科内容開発（作曲）（1）	1						
中等音楽科内容開発（作曲）（2）	1						
中等音楽科内容開発（音楽学）（1）	1						
中等音楽科内容開発（音楽学）（2）	1						
教科に関する科目 計		20 (20)	20 (10)	20 (20)	*（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

【美 術】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（美術）	2	2	2	○中等美術科指導法 A（1）	1	2科目選択必修
						○中等美術科指導法 A（2）	1	
						○中等美術科指導法 B（1）	1	
						○中等美術科指導法 B（2）	1	
						中等美術科指導法開発 A（1）	1	
						中等美術科指導法開発 A（2）	1	
						中等美術科指導法開発 B（1）	1	
						中等美術科指導法開発 B（2）	1	
教職に関する科目（各教科の指導法） 計			2	2	2			

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	絵画(映像メディア表現を含む。)		2	2	2	●絵画Ⅰ(1)	1	
						●絵画Ⅰ(2)	1	
						デッサン(1)	1	
						デッサン(2)	1	
						野外写生	2	
						版画演習(1)	1	
						版画演習(2)	1	
						イメージデッサン(1)	1	
						イメージデッサン(2)	1	
						絵画Ⅱ(1)	1	
						絵画Ⅱ(2)	1	
						人体デッサン(1)	1	
						人体デッサン(2)	1	
						絵画制作(1)	1	
						絵画制作(2)	1	
						絵画研究(1)	1	
						絵画研究(2)	1	
						絵画研究(3)	1	
						絵画研究(4)	1	
						中等美術科内容開発(絵画)(1)	1	
						中等美術科内容開発(絵画)(2)	1	
	彫刻		2	2	2	●彫刻Ⅰ(1)	1	
						●彫刻Ⅰ(2)	1	
						彫刻Ⅱ(1)	1	
						彫刻Ⅱ(2)	1	
						彫刻制作(1)	1	
						彫刻制作(2)	1	
						彫刻研究(1)	1	
						彫刻研究(2)	1	
	デザイン(映像メディア表現を含む。)		2	2	2	●デザインⅠ(1)	1	
						●デザインⅠ(2)	1	
						デザインⅡ(1)	1	
						デザインⅡ(2)	1	
						デザインⅢ(1)	1	
						デザインⅢ(2)	1	
						デザイン理論(1)	1	
						デザイン理論(2)	1	
						デザイン研究(1)	1	
						デザイン研究(2)	1	
						中等美術科内容開発(デザイン)(1)	1	
						中等美術科内容開発(デザイン)(2)	1	

次頁に続く

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	工芸	2	2		●工芸Ⅰ（１）	1	高免・美術には使えない
					●工芸Ⅰ（２）	1	
					工芸Ⅱ（１）	1	
					工芸Ⅱ（２）	1	
					工芸理論（１）	1	
					工芸理論（２）	1	
					工芸制作（１）	1	
					工芸制作（２）	1	
					工芸研究（１）	1	
					工芸研究（２）	1	
					中等美術科内容開発（工芸）（１）	1	
					中等美術科内容開発（工芸）（２）	1	
	美術理論及び美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	4	4	4	●美術理論・美術史Ⅰ（１）	1	
					●美術理論・美術史Ⅰ（２）	1	
					●美術鑑賞（１）	1	
					●美術鑑賞（２）	1	
					美術理論・美術史Ⅱ（１）	1	
					美術理論・美術史Ⅱ（２）	1	
					美術理論・美術史演習（１）	1	
					美術理論・美術史演習（２）	1	
教科に関する科目 計		20 (20)	12 (10)	20 (20)	*（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

注 高免の「教科に関する科目」は、「絵画(映像メディア表現を含む。)',「彫刻」,「デザイン(映像メディア表現を含む。)」及び「美術理論及び美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)」の科目領域で合計20単位以上修得してください。

【工 芸】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数	該当科目	単位	備考
			高等学校 1 種			
教職 に関 する 科目	教育課程 及び指導 法に関する 科目	各教科の指導法 (工芸)	2	○工芸科指導法 A (1)	1	2科目選択必修
				○工芸科指導法 A (2)	1	
				○工芸科指導法 B (1)	1	
				○工芸科指導法 B (2)	1	
教職に関する科目(各教科の指導法) 計			2			

区分	科目領域	必要最低単位数	該当科目	単位	備考
		高等学校 1 種			
教科に関する科目	図法及び製図	1	●図法製図演習	1	
	デザイン	2	●デザインⅠ(1)	1	
			●デザインⅠ(2)	1	
			デザインⅡ(1)	1	
			デザインⅡ(2)	1	
			デザインⅢ(1)	1	
			デザインⅢ(2)	1	
			デザイン研究(1)	1	
			デザイン研究(2)	1	
			中等美術科内容開発(デザイン)(1)	1	
			中等美術科内容開発(デザイン)(2)	1	
	工芸制作(プロダクト制作を含む。)	2	●工芸Ⅰ(1)	1	
			●工芸Ⅰ(2)	1	
			工芸Ⅱ(1)	1	
			工芸Ⅱ(2)	1	
			工芸制作(1)	1	
			工芸制作(2)	1	
			工芸研究(1)	1	
			工芸研究(2)	1	
			中等美術科内容開発(工芸)(1)	1	
			中等美術科内容開発(工芸)(2)	1	
	工芸理論, デザイン理論及び美術史(鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。)	6	●工芸理論(1)	1	
			●工芸理論(2)	1	
			●デザイン理論(1)	1	
			●デザイン理論(2)	1	
			●美術理論・美術史Ⅰ(1)	1	
			●美術理論・美術史Ⅰ(2)	1	
美術理論・美術史Ⅱ(1)			1		
美術理論・美術史Ⅱ(2)			1		
教科に関する科目 計	20 (20)	* ()の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、()の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。			

【保健体育】

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（保健体育）	2	2	2	○中等保健体育科指導法 A I	1	} 2科目選択必修
						○中等保健体育科指導法 A II	1	
						○中等保健体育科指導法 B I	1	
						○中等保健体育科指導法 B II	1	
						中等保健体育科指導法開発 A I	1	
						中等保健体育科指導法開発 A II	1	
						中等保健体育科指導法開発 B I	1	
						中等保健体育科指導法開発 B II	1	
教職に関する科目(各教科の指導法) 計			2	2	2			

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	体育実技	4	4	4	○体育実技（体づくり運動）	1	4科目選択必修
					○体育実技（器械運動）	1	
					○体育実技（陸上競技）	1	
					○体育実技（バスケットボール）	1	
					○体育実技（サッカー）	1	
					○体育実技（バレーボール）	1	
					○体育実技（水泳）	1	
					○体育実技（ダンス基礎）	1	
					○体育実技（ダンス応用）	1	
					○体育実技（柔道）	1	
					○体育実技（剣道）	1	
	「体育原理，体育心理学，体育経営管理学，体育社会学，体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	2	2	2	○体育原理Ⅰ	1	2科目選択必修
					○体育原理Ⅱ	1	
					○体育心理学Ⅰ	1	
					○体育心理学Ⅱ	1	
					○体育社会学Ⅰ	1	
					○体育社会学Ⅱ	1	
					○体育経営管理学Ⅰ	1	
					○体育経営管理学Ⅱ	1	
					○体育史A	1	
					○体育史B	1	
		2	2	2	●運動学（運動方法学を含む）Ⅰ	1	
					●運動学（運動方法学を含む）Ⅱ	1	
					運動方法学Ⅰ	1	
					運動方法学Ⅱ	1	
					中等保健体育科内容開発（体育学）（1）	1	
					中等保健体育科内容開発（体育学）（2）	1	
					中等保健体育科内容開発（運動学）（1）	1	
					中等保健体育科内容開発（運動学）（2）	1	
	生理学（運動生理学を含む。）	2	2	2	●生理学（運動生理学を含む）Ⅰ	1	
					●生理学（運動生理学を含む）Ⅱ	1	
	衛生学及び公衆衛生学	2	2	2	●公衆衛生学・衛生学（予防医学を含む）（1）	1	
					●公衆衛生学・衛生学（予防医学を含む）（2）	1	
					予防医学（1）	1	
					予防医学（2）	1	
	学校保健（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）	2	2	2	●学校保健（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む）Ⅰ	1	
●学校保健（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む）Ⅱ					1		
救急処置（1）					1		
救急処置（2）					1		
精神保健（1）					1		
精神保健（2）					1		
性教育（1）					1		
性教育（2）					1		
中等保健体育科内容開発（学校保健）Ⅰ					1		
中等保健体育科内容開発（学校保健）Ⅱ					1		
教科に関する科目 計					20 (20)	14 (10)	20 (20)

【保 健】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（保健）	2	2	2	○中等保健科指導法 A（1）	1	2科目選択必修
						○中等保健科指導法 A（2）	1	
						○中等保健科指導法 B（1）	1	
						○中等保健科指導法 B（2）	1	
						中等保健科指導法開発（1）	1	
						中等保健科指導法開発（2）	1	
						保健教材論（1）	1	
保健教材論（2）	1							
教職に関する科目（各教科の指導法） 計			2	2	2			

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	生理学及び栄養学 * 高免の場合 ^注 「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」	4	4	1	●人体の機能Ⅰ（１）	1	中免には使えない
					●人体の機能Ⅰ（２）	1	
					●栄養学（食品学を含む）（１）	1	
					●栄養学（食品学を含む）（２）	1	
					人体の機能Ⅱ	1	
					生理学（運動生理学を含む）Ⅰ	1	
					生理学（運動生理学を含む）Ⅱ	1	
					微生物学	1	
					人体の構造（１）	1	
					人体の構造（２）	1	
	衛生学及び公衆衛生学	2	2	2	●公衆衛生学・衛生学（予防医学を含む）（１）	1	
					●公衆衛生学・衛生学（予防医学を含む）（２）	1	
					疫学・衛生学（１）	1	
					疫学・衛生学（２）	1	
					予防医学（１）	1	
					予防医学（２）	1	
	学校保健（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）	2	2	2	●学校保健Ⅰ（１）	1	
					●学校保健Ⅰ（２）	1	
					学校保健Ⅱ（１）	1	
					学校保健Ⅱ（２）	1	
					救急処置（１）	1	
					救急処置（２）	1	
					精神保健	1	
					障害児保健論	1	
					小児保健（１）	1	
					小児保健（２）	1	
					性教育（１）	1	
					性教育（２）	1	
教科に関する科目 計		20 (20)	10 (10)	20 (20)	*（ ）の単位数は，教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお，（ ）の単位数を超えて修得した単位は，「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

注 高免を取得する場合は、「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」の科目領域は、「人体の機能Ⅰ（1）及び（2）」「栄養学（食品学を含む）（1）及び（2）」「微生物学」「人体の構造（1）及び（2）」から1単位以上修得してください。

【技 術】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数		該当科目	単位	備考
			中学校				
			1 種	2 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（技術）	2	2	○中等技術科指導法 A（1）	1	2科目選択必修
					○中等技術科指導法 A（2）	1	
					○中等技術科指導法 B（1）	1	
					○中等技術科指導法 B（2）	1	
					中等技術科指導法開発 A（1）	1	
					中等技術科指導法開発 A（2）	1	
					中等技術科指導法開発 B（1）	1	
					中等技術科指導法開発 B（2）	1	
教職に関する科目（各教科の指導法） 計			2	2			

区分	科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考								
		中学校												
		1 種	2 種											
教科に関する科目	木材加工（製図及び実習を含む。）	2	2	●木材学（製図及び実習を含む）（1）	1									
				●木材学（製図及び実習を含む）（2）	1									
				木材料と加工（1）	1									
				木材料と加工（2）	1		図学と製図（1）	1						
				図学と製図（2）	1		木材加工演習（1）	1						
				木材加工演習（2）	1		木材活用論（1）	1						
				木材活用論（2）	1		中等技術科内容開発（木材）（1）	1						
				中等技術科内容開発（木材）（2）	1		金属加工（製図及び実習を含む。）	2	2	●金属学（製図及び実習を含む）（1）	1			
				●金属学（製図及び実習を含む）（2）	1									
				金属加工演習（1）	1									
				金属加工演習（2）	1					機械（実習を含む。）	2	2	●機械学（実習を含む）（1）	1
				●機械学（実習を含む）（2）	1									
	機構と機械要素（1）	1												
	機構と機械要素（2）	1												
	材料と動力の力学（1）	1												
	材料と動力の力学（2）	1												
	機械演習（1）	1												
	機械演習（2）	1												
	機械活用論（1）	1												
	機械活用論（2）	1												
	中等技術科内容開発（機械）（1）	1												
	中等技術科内容開発（機械）（2）	1	電気（実習を含む。）	2	2		●電気学（実習を含む）（1）	1						
	●電気学（実習を含む）（2）	1												
	電気エネルギーと変換（1）	1												
	電気エネルギーと変換（2）	1												
	電子技術（1）	1												
	電子技術（2）	1												
	電気演習（1）	1												
	電気演習（2）	1												
	電気活用論（1）	1												
	電気活用論（2）	1												
	中等技術科内容開発（電気）（1）	1												
	中等技術科内容開発（電気）（2）	1					栽培（実習を含む。）	2	2	●栽培学（実習を含む）（1）	1			
	●栽培学（実習を含む）（2）	1												
	栽培演習（1）	1												
	栽培演習（2）	1												

次頁に続く

区分	科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考
		中学校				
		1 種	2 種			
教科に関する科目	情報とコンピュータ（実習を含む。）	2	2	●情報学（実習を含む）（1）	1	
				●情報学（実習を含む）（2）	1	
				情報技術（1）	1	
				情報技術（2）	1	
				情報処理（1）	1	
				情報処理（2）	1	
				情報演習（1）	1	
				情報演習（2）	1	
				情報活用論（1）	1	
				情報活用論（2）	1	
中等技術科内容開発（情報）（1）		1				
中等技術科内容開発（情報）（2）		1				
教科に関する科目 計		20 (20)	12 (10)	*（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

【家 庭】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考		
			中学校		高等学校					
			1 種	2 種	1 種					
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（家庭）	2	2	2	○中等家庭科指導法 A（1） ○中等家庭科指導法 A（2）	1 1	2科目選択必修		
			○中等家庭科指導法 B（1） ○中等家庭科指導法 B（2）	1 1						
			中等家庭科指導法開発 A（1） 中等家庭科指導法開発 A（2）	1 1						
			中等家庭科指導法開発 B（1） 中等家庭科指導法開発 B（2）	1 1						
			教職に関する科目（各教科の指導法） 計			2	2		2	

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）		2	2	2	○家庭経営論（家族関係学及び家庭経済学を含む）（1）	1	2科目選択必修
						○家庭経営論（家族関係学及び家庭経済学を含む）（2）	1	
						○中等家庭科内容論（家庭生活領域）（1）	1	
						○中等家庭科内容論（家庭生活領域）（2）	1	
						家政学と家庭科教育（1）	1	
						家政学と家庭科教育（2）	1	
						現代の家族 A（1）	1	
						現代の家族 A（2）	1	
						現代の家族 B（1）	1	
						現代の家族 B（2）	1	
	被服学（被服製作実習を含む。）		4	4	4	○衣生活論（1）	1	2科目選択必修
						○衣生活論（2）	1	
						○中等家庭科内容論（被服領域）（1）	1	
						○中等家庭科内容論（被服領域）（2）	1	
						●被服構成の理論と実習（1）	1	
						●被服構成の理論と実習（2）	1	
						被服科学 A（1）	1	
						被服科学 A（2）	1	
						被服科学 B（1）	1	
						被服科学 B（2）	1	
	食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）		4	4	4	○食生活論（栄養学及び食品学を含む）（1）	1	2科目選択必修
						○食生活論（栄養学及び食品学を含む）（2）	1	
						○中等家庭科内容論（食物領域）（1）	1	
						○中等家庭科内容論（食物領域）（2）	1	
						●調理の理論と実習（1）	1	
						●調理の理論と実習（2）	1	
						食物調製の科学（1）	1	
						食物調製の科学（2）	1	
						食物科学 A（1）	1	
						食物科学 A（2）	1	
	住居学 * 高免の場合 住居学（製図を含む。）注		2	2	2	○住生活論（1）	1	2科目選択必修 注 高免必修
						○住生活論（2）	1	
						○中等家庭科内容論（住居領域）（1）	1	
						○中等家庭科内容論（住居領域）（2）	1	
						○住生活の設計（製図を含む）（1）	1	
						○住生活の設計（製図を含む）（2）	1	
						住環境と住生活管理（1）	1	
						住環境と住生活管理（2）	1	

次頁に続く

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	保育学（実習を含む。）	2	2	2	●子どもの成長と家族（実習及び家庭看護を含む）（1）	1	
					●子どもの成長と家族（実習及び家庭看護を含む）（2）	1	
	家庭電気・機械及び情報処理 *高免のみの領域			2	●生活と情報（家庭電気・機械を含む）（1） ●生活と情報（家庭電気・機械を含む）（2）	1 1	*中免には使えない
教科に関する科目 計		20 (20)	14 (10)	20 (20)	*（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

注 高免は「住居学（製図を含む。）」が科目領域となるので、中免と高免の両方を取得する場合は、「住生活の設計（製図を含む）（1）及び（2）」の単位を必ず修得してください。

【英 語】

(中高)

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法（英語）	2	2	2	○中等英語科指導法 A （a）	1	2科目選択必修
						○中等英語科指導法 A （b）	1	
						○中等英語科指導法 B （a）	1	
						○中等英語科指導法 B （b）	1	
						中等英語科指導法開発 A	1	
						中等英語科指導法開発 B	1	
						英語科教育（第二言語習得研究） A	1	
						英語科教育（第二言語習得研究） B	1	
						英語科教育（リーディング）	1	
						英語科教育（リスニング）	1	
						教職に関する科目(各教科の指導法) 計		

区分	科目領域		必要最低単位数			該当科目	単位	備考
			中学校		高等学校			
			1 種	2 種	1 種			
教科に関する科目	英語学		2	2	2	○英語学概論 I	1	どちらかの組合 せで2科目選択 必修
						○英語学概論 II	1	
						○中等英語科内容論（英語学）A	1	
						○中等英語科内容論（英語学）B	1	
						英語の歴史 I	1	どちらかの組合 せで2科目選択 必修
						英語の歴史 II	1	
						現代英語の文法 I	1	
						現代英語の文法 II	1	
						言語と社会 I	1	
						言語と社会 II	1	
						音声英語の実践 I	1	
						音声英語の実践 II	1	
						中等英語科内容開発（英語学）I	1	
						中等英語科内容開発（英語学）II	1	
	英米文学		2	2	2	○英米文学概論 A	1	
						○英米文学概論 B	1	
						○中等英語科内容論（英米文学）A	1	
						○中等英語科内容論（英米文学）B	1	
						英米文学と表現（1）	1	
						英米文学と表現（2）	1	
						英詩鑑賞 A	1	
						英詩鑑賞 B	1	
						声と言葉（英米文学）A	1	
						声と言葉（英米文学）B	1	
						中等英語科内容開発（英米文学）A	1	
						中等英語科内容開発（英米文学）B	1	
	英語コミュニケーション		2	2	2	●英語リスニング・スピーキング初級 A	0.5	
						●英語リスニング・スピーキング初級 B	0.5	
						英語リーディング・ライティング初級 A	0.5	
						英語リーディング・ライティング初級 B	0.5	
						中等英語科内容論（英語コミュニケーション）A	1	
						中等英語科内容論（英語コミュニケーション）B	1	
						英語リスニング・スピーキング中級 A	0.5	
						英語リスニング・スピーキング中級 B	0.5	
						英語リスニング・スピーキング中級 C	0.5	
						英語リスニング・スピーキング中級 D	0.5	
						英語リスニング・スピーキング上級 A	0.5	
						英語リスニング・スピーキング上級 B	0.5	
						英語リーディング・ライティング中級 A	0.5	
						英語リーディング・ライティング中級 B	0.5	
						英語リーディング・ライティング中級 C	0.5	
						英語リーディング・ライティング中級 D	0.5	
						英語リーディング・ライティング上級 A	0.5	
						英語リーディング・ライティング上級 B	0.5	
						英語リーディング・ライティング上級 C	0.5	
						英語リーディング・ライティング上級 D	0.5	

区分	科目領域	必要最低単位数			該当科目	単位	備考
		中学校		高等学校			
		1種	2種	1種			
	異文化理解	2	2	2	☐ 〇中等英語科内容論（異文化理解）A ☐ 〇中等英語科内容論（異文化理解）B ☐ 〇異文化理解概論Ⅰ ☐ 〇異文化理解概論Ⅱ 中等英語科内容開発（異文化理解）A 中等英語科内容開発（異文化理解）B	1 1 1 1 1 1	どちらかの組合 せて2科目選択 必修
	教科に関する科目 計	20 (20)	10 (10)	20 (20)	*（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができ。		

3 幼稚園教諭免許状

(幼)

① 教職に関する科目

科目領域		必要最低単位数		該当科目	単位	備考
		1 種	2 種			
教職の意義等に関する科目		2	2	●教職論 A (1) ●教職論 A (2)	1 1	幼児教育コース学生対象
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	2	2	●教育学概説 A (1)	1	
				●教育学概説 A (2)	1	
				●教育学概説 (初等) (1)	1	
				●教育学概説 (初等) (2)	1	
				教育哲学 (1)	1	
				教育哲学 (2)	1	
				日本教育史 (1)	1	
				日本教育史 (2)	1	
				西洋教育史 (1)	1	
				西洋教育史 (2)	1	
				幼児教育概説 (1)	1	
				幼児教育概説 (2)	1	
				幼児教育学演習 (1)	1	
				幼児教育学演習 (2)	1	
				幼児教育史 (1)	1	
				幼児教育史 (2)	1	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2	2	●学校教育心理学 A I	1	
				●学校教育心理学 A II	1	
				発達障害教育概論 A (1)	1	
				発達障害教育概論 A (2)	1	
				乳幼児心理学 (1)	1	
				乳幼児心理学 (2)	1	
				学習心理学 (1)	1	
				学習心理学 (2)	1	
				発達心理学特講 (1)	1	
				発達心理学特講 (2)	1	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	2	2	●教育の制度と社会 A I	1	
				●教育の制度と社会 A II	1	
				教育社会学 I	1	
				教育社会学 II	1	
				地域教育行政論 A	1	
				生涯学習論 A	1	
				学校・家庭・地域の協働論 A	1	
				次世代学校組織論 A	1	
				学校教育の経営と実践 (1)	1	
				学校教育の経営と実践 (2)	1	
				学校組織のマネジメント (1)	1	
				学校組織のマネジメント (2)	1	
				国際理解教育概説 (1)	1	
				国際理解教育概説 (2)	1	
				人権・同和教育 (1)	1	
				人権・同和教育 (2)	1	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	1	18 下記注1を参照のこと	15	●初等教育カリキュラム論 A	1
					初等教育カリキュラム論 B	1
					社会に開かれた教育課程論 A	1
					幼児カリキュラム開発 (1)	1
					幼児カリキュラム開発 (2)	1
	保育内容の指導法 *小免を同時に取得する場合は、下記の注2を参照のこと。	12	12		●幼児の健康 (1)	1
					●幼児の健康 (2)	1
					●幼児の人間関係 (1)	1
					●幼児の人間関係 (2)	1
					●幼児の環境 (1)	1
					●幼児の環境 (2)	1
					●幼児の言葉 (1)	1
					●幼児の言葉 (2)	1
					●幼児の音楽表現 (1)	1
					●幼児の音楽表現 (2)	1
					●幼児の造形表現 (1)	1
					●幼児の造形表現 (2)	1
					保育内容総論 (1)	1
					保育内容総論 (2)	1

次頁に続く

科目領域		必要最低単位数		該当科目	単位	備考
		1 種	2 種			
教育課程及び指導法に関する科目	教育の方法及び技術	2	2	●教育の方法と技術A(1)	1	
				●教育の方法と技術A(2)	1	
				現代教育方法学A(1)	1	
				現代教育方法学A(2)	1	
				学習意欲向上の原理と方法A(1)	1	
				学習意欲向上の原理と方法A(2)	1	
				教育評価・測定(1)	1	
				教育評価・測定(2)	1	
				情報メディアの授業活用A(1)	1	
				情報メディアの授業活用A(2)	1	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目		2	2	●幼児臨床心理学(1)	1	
				●幼児臨床心理学(2)	1	
				幼児研究法(1)	1	
				幼児研究法(2)	1	
教育実習		5	5	●教育実習Ⅲ（附属幼稚園実習） ＊学校教育教員養成課程の学生は、所属コースの教育実習の単位を3単位あてることができる。	2	
教職実践演習		2	2	＊学校教育教員養成課程の学生は、所属コースの教職実践演習の単位をあてることができるので改めて修得する必要はない。	2	
教職に関する科目 計		35 (35)	32 (27)	＊（ ）の単位数は、教育職員免許法に定める必要最低単位数を表す。 なお、1種免許の場合、（ ）の単位数を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。		

注 1 「教育課程及び指導法に関する科目」の必要最低単位数について

幼稚園教諭 1 種免許取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」の科目領域の必要最低単位数は、18単位ですが、「教育課程の意義及び編成の方法」～「教育の方法及び技術」3つの科目領域それぞれの必要最低単位数を合計しても15単位にしかありませんので注意してください。

注 2 幼稚園教諭免許状と小学校教諭免許状を同時に取得する場合の「保育内容の指導法」の必要最低単位数について

教育職員免許法施行規則では、幼稚園教諭免許状と小学校教諭免許状を同時に取得する場合は、『「保育内容の指導法」の単位のうち半数まで小免用の「各教科の指導法」又は「特別活動の指導法」の単位をあてることができる』と規定されていますので、「保育内容の指導法」の必要最低単位数は12単位より少なくなります。

例えば、「教育課程の意義及び編成の方法」と「教育の方法及び技術」の科目領域で計4単位修得している場合、1種免許を取得するための「保育内容の指導法」の必要最低単位数は14単位ですが、上記の規定により実際に修得が必要な単位数は7単位（14単位の半分）以上となります。（2種免許を取得する場合は4単位（8単位の半分）以上となります。）

ただし、1種免許の場合も2種免許の場合も、以下の①～⑤の5科目の単位をすべて修得するように努めてください。

①幼児の健康 ②幼児の人間関係 ③幼児の環境 ④幼児の言葉 ⑤幼児の音楽表現 または 幼児の造形表現

② 教科又は教職に関する科目

(幼)

*「教科又は教職に関する科目」については、「教職に関する科目に準ずる科目」、「教職に関する科目」、「教科に関する科目」のうち1つ以上の科目領域から、必要最低単位数を修得してください。

科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考
	1種	2種			
教職に関する科目に準ずる科目	10		E S Dの理論と実践(1)	1	
			E S Dの理論と実践(2)	1	
			社会福祉(1)	1	
			社会福祉(2)	1	
			児童家庭福祉(1)	1	
			児童家庭福祉(2)	1	
			家庭支援論(1)	1	
			家庭支援論(2)	1	
			こどもと異文化理解A	1	
			こどもと異文化理解B	1	
			フィールド・チャレンジA	1	
			フィールド・チャレンジB	1	
			野外活動の理論と実際A(山の体験学習)	2	
			野外活動の理論と実際B(海の体験学習)	2	
			くらしと環境(1)	1	
			くらしと環境(2)	1	
			アートとコミュニケーションA	1	
			アートとコミュニケーションB	1	
			地域学校協働研究Ⅰ	1	
			地域学校協働研究Ⅱ	2	
			地域学校協働フィールドワークA	1	
			地域学校協働フィールドワークB	1	
			地域学校協働アクティブスタディA	1	
			地域学校協働アクティブスタディB	1	
教職に関する科目			*教育職員免許法に定める幼稚園教諭免許状取得に必要な「教職に関する科目」の単位(1種:35単位)を超えて修得した授業科目の単位をあてることができる。		
教科に関する科目			*教育職員免許法に定める幼稚園教諭免許状取得に必要な「教科に関する科目」の単位(1種:6単位)を超えて修得した授業科目の単位をあてることができる。		

③ 教科に関する科目

科目領域	必要最低単位数		該当科目	単位	備考
	1 種	2 種			
国語	6	4	○初等国語科内容研究Ⅰ（書写を含む）（１）	1	○の科目を１科目以上含めて、 1 種：6 単位以上 2 種：4 単位以上 修得すること。 なお、教育職員免許法に定める必要最低単位数（1 種：6 単位）を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」の単位にあてることができる。
○初等国語科内容研究Ⅰ（書写を含む）（２）			1		
初等国語科内容研究Ⅱ（言語）Ａ			1		
初等国語科内容研究Ⅱ（言語）Ｂ			1		
初等国語科内容研究Ⅱ（文学）（１）			1		
初等国語科内容研究Ⅱ（文学）（２）			1		
初等国語科内容研究Ⅱ（古典）Ａ			1		
初等国語科内容研究Ⅱ（古典）Ｂ			1		
初等国語科内容開発（言語）Ａ			1		
初等国語科内容開発（言語）Ｂ			1		
初等国語科内容開発（文学）Ａ			1		
初等国語科内容開発（文学）Ｂ			1		
算数			○算数科内容研究（１）	1	
○算数科内容研究（２）			1		
数学基礎（代数）（１）			1		
数学基礎（代数）（２）			1		
数学基礎（幾何）（１）			1		
数学基礎（幾何）（２）			1		
数学基礎（解析）（１）			1		
数学基礎（解析）（２）			1		
数学基礎（確率）（１）			1		
数学基礎（確率）（２）			1		
数学基礎（統計）（１）			1		
数学基礎（統計）（２）			1		
生活	○生活科内容研究Ａ（１）	1			
○生活科内容研究Ａ（２）	1				
○生活科内容研究Ｂ（１）	1				
○生活科内容研究Ｂ（２）	1				
音楽	○初等音楽科内容研究（１）	1			
○初等音楽科内容研究（２）	1				
○幼児音楽Ⅰ（１）	1				
○幼児音楽Ⅰ（２）	1				
○幼児音楽Ⅱ（１）	1				
○幼児音楽Ⅱ（２）	1				
音楽の表現と理解（１）	1				
音楽の表現と理解（２）	1				
音楽鑑賞（１）	1				
音楽鑑賞（２）	1				
図画工作	○図画工作科内容研究（１）	1			
○図画工作科内容研究（２）	1				
○幼児の図画工作Ａ	1				
○幼児の図画工作Ｂ	1				
○幼児の図画工作Ｃ	1				
○幼児の図画工作Ｄ	1				
造形表現（平面）（１）	1				
造形表現（平面）（２）	1				
造形表現（立体）（１）	1				
造形表現（立体）（２）	1				
体育	○初等体育科内容研究Ａ	1			
○初等体育科内容研究Ｂ	1				
○幼児体育Ａ	1				
○幼児体育Ｂ	1				
体育・スポーツの楽しさ（１）	1				
体育・スポーツの楽しさ（２）	1				
初等体育科内容開発Ⅰ	1				
初等体育科内容開発Ⅱ	1				

4 特別支援学校教諭免許状

(特)

科目領域		必要最低単位数		該当科目	単位	備考
		1種	2種			
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	2	●特別支援教育概論(1) ●特別支援教育概論(2) 障害者教育史概論(1) 障害者教育史概論(2) 特別支援教育演習(1) 特別支援教育演習(2)	1 1 1 1 1 1	
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	8	8	●知的障害者心理学概論(1) ●知的障害者心理学概論(2) ●知的障害者生理・病理学概論(1) ●知的障害者生理・病理学概論(2) ●肢体不自由者心理・生理・病理学概論(1) ●肢体不自由者心理・生理・病理学概論(2) ●病弱者心理・生理・病理学概論(1) ●病弱者心理・生理・病理学概論(2) 特別支援心理演習(1) 特別支援心理演習(2) 特別支援病理演習(1) 特別支援病理演習(2)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	8	6	●知的障害者教育課程・方法論(1) ●知的障害者教育課程・方法論(2) ●肢体不自由者教育課程・方法論(1) ●肢体不自由者教育課程・方法論(2) ●病弱者教育課程・方法論(1) ●病弱者教育課程・方法論(2) ●知的障害者指導論(1) ●知的障害者指導論(2) 特別支援臨床演習(1) 特別支援臨床演習(2) 特別支援実践演習(1) 特別支援実践演習(2) 特別支援教職演習(1) 特別支援教職演習(2)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2種免許を取得する場合は、選択科目
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	4	●視覚障害者教育概論 ●聴覚障害者教育概論 ●発達障害者心理概論(1) ●発達障害者心理概論(2) ●重度・重複障害者教育概論	1 1 1 1 1	2種免許を取得する場合は、選択科目
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	3	●特別支援教育実習Ⅱ(特別支援教育実習基礎研究) ●特別支援教育実習Ⅲ(附属特別支援学校実習)	1 2	
特別支援教育に関する科目 計		26	23			